

岡工同窓会報

2025



一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会

「温故創新」



一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会

理事長 小松 壮

歴史と伝統のある岡谷工業高等学校の同窓会理事長を仰せつかっております小松壮と申します。

多くの諸先輩方がおられる中、このような大任をお受けするべきか思い悩みましたが、お声をいただいたのも何かのご縁と存じまして、母校のためそして生徒の皆さんのために何かお役に立つことができればとの思いでお受けいたしました。

同窓会理事長となり母校を訪れる機会が増えましたが、校舎に足を踏み入れるたびに言葉に表すことのできない空気感とともに、昔と変わらぬ生徒の皆さんの元気な挨拶と礼儀正しさに、嬉しさを感じます。

長年にわたり、校風を守りながら母校の発展と生徒の皆さんの指導に尽くしていただきました校長先生を始めとした教職員の皆様、そして同窓会員の皆様に衷心より感謝を申し上げます。

さて、岡谷工業高等学校の歴史を振り返りますと、明治45年に平野村立平野農蚕学校として設立され、大正8年に平野蚕糸学校に改名、大正9年には諏訪蚕糸学校、大正11年に長野県諏訪蚕糸学校、昭和13年には長野県岡谷工業学校、そして昭和23年に現在の長野県岡谷工業高等学校と歩み続けてまいりました。

設立当時の平野村（現岡谷市）は製糸業が隆盛を極め、次代を担う産業の担

い手の育成が急務との時代の要請から実業学校の設立を目指すことになり、製糸家を始め多くの村民、そして村議会が中心となり念願の学校設立に至ったとお聞きしております。

現在も設立の使命と精神は継承され、これまでに2万2千人を超える卒業生を輩出し、工業高校で培われた技術、能力を活かして、それぞれに地元はもとより国内外の各界において社会、経済の担い手として活躍をされております。

また、学業だけではなく、部活動においても硬式野球部は諏訪蚕糸時代に甲子園にて準優勝、バレーボール部は春高バレーにて3連覇、ラグビー部は花園出場回数32回、その他スケート部をはじめ多くの部活動において輝かしい成績を納めております。

今後も、母校の選手の皆様が、各種の大会において鍛錬の成果を十二分に発揮され活躍する姿を大いに期待しております。

ここまで幾多の歴史と伝統を誇る母校の軌跡を振り返ってまいりましたが、ここで学校の将来に向けた話をさせていただきます。

全国各地で問題とされている少子化の影響は当地域においても例外ではなく、母校においても生徒数の減少などから高校再編計画として、諏訪実業高等学校との統合の方針が県教育委員会から示され、現在、協議が進められております。

残念ながら少子化に歯止めがかからない状況下において、示された再編計画はやむを得ないものと考えておりますが、実施に至るまでの間はとても重要な時期ととらえており、最優先事項として生徒の皆さんの教育環境の更なる充実、向上を掲げ、さらに長年にわたり培われた母校の精神をしっかりと継承することなど、皆様方の新校への思いや願いを確実に県教育委員会に伝え、輝かしい未来に向けて地域のかげがえのない高等学校としての使命を果たせるよう、着実にまた的確に取り組みを進めてまいりたいと考えております。

結びに、岡谷工業高等学校同窓会の益々の発展とともに、同窓会員の皆様方のいよいよご健勝でご活躍を心よりご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

※「温故創新」 （古きものを守りつつ、新しい時代を築く）
（伝統を受け継ぎ、新たな歩みへ）

「自らの人生を舵とる力を育成するため」



長野県岡谷工業高等学校

校長 橋詰 正克

同窓会の皆様方には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より母校の教育活動発展のために深いご理解とご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

4月より長野県岡谷工業高等学校長として着任いたしました橋詰正克です。平成3年度より教諭として14年間、平成27年より再び教諭として6年間、その後教頭として2年間お世話になりました。そして今年度より校長として三度目のお世話になります。前任の弓削校長先生が1年での異動になりましたが、22年間の経験を生かしながら、今後は校長として同窓会と連携しながら、岡谷工業高校の発展に尽力してまいりたいと思います。

本校はこの諏訪地域が培ってきた精密機械産業の伝統を背景に長きにわたり「ものづくり」の核となる人材を育成してまいりました。生徒たちは「至誠一貫、質実剛健」の校訓のもと、「技術者たる前に人間たれ」の精神を受け継ぎ、各専門分野において単に知識や技術を学ぶだけでなく、目標に向かって粘り強く取り組む精神を養っています。近年の生徒たちの活躍も目覚ましく、地域企業や大学との連携により実践的な学びを深め、社会の基盤を支える有為な人材を数多く輩出してまいりました。これもひとえに長年にわたって築き上げられてきた同窓会の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、全国的な少子化の影響は長野県も例外でなく、本校も同様に定員割れが続いています。昨年度は160名募集のところ143名の入学者となりました。このような現状を鑑み、令和8年度から探究的な学びをさらに推進するた

めに、従来の5学科から「機械工学科」「電気工学科」「電子機械科」「情報技術科」の4学科に改編し、令和8年度は新しい学科名で募集をしていくことになります。昭和13年、長野県岡谷工業学校に改称してから設置の化学系学科の学びは、今後、他科の学びへと統合し、素材や新エネルギーなどの幅広い知識と技能を習得したスペシャリストとして期待されることとなります。

「令和の日本型学校教育」では全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指すことが重要とされています。特に取り組むことが重要なこととして、「多様性への対応」と「共通性の確保」があります。「多様性への対応」としては一つの学校の中だけで解決しようとするのではなく、学校間連携や家庭、地域、企業等の関係機関との連携を積極的に進めていくことが有効であると考えられています。また「共通性の確保」では、よりよい社会の実現に主体的に参画する姿勢を育むために、社会的、職業的自立に向けたキャリア教育の一層の充実が求められています。今後も社会に開かれた文理横断・実践的な学びの推進をしていくために、産業界との連携強化、地域人材の育成、専門高校の魅力発信に取り組んでまいりたいと思います。「岡工」が今、地域や社会に何を期待され、工業教育の発展のために何をすべきかを、同窓会の皆様から様々な意見を伺いながら、教育課題を検討して進めていきたいと考えています。

さらに、本校も高校再編の対象校となっています。昨年度に立ち上げられました「岡谷諏訪総合技術新校再編実施計画懇話会」は、今年度も継続して会議を進めています。岡工の伝統と学びの継承を新たな学校にどのようにつなげていくのか、同窓会の皆様や地域の皆様からもご意見を伺いながら検討していきたいと思います。

結びに在校生が皆様のように社会の第一線で活躍できることを願って職員一同、取り組んでまいりますので、同窓会員の皆様には、これからも母校と後輩たちにご支援ご協力をお願いいたします。

進路状況について

進路指導主事 宮下 倫幸

同窓会の皆様方には、日頃より在校生の充実した高校生活や進路活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 就職について

令和6年度(令和7年3月)卒業生163名のうち就職者は、52%の84名でした。昨年度と同様に就職者、進学者がほぼ同じ割合の状態となりました。求人数は、昨年度とほぼ同数でしたが、生徒数の減少に伴い、県内企業の求人倍率は4.8倍で、高水準となり高校新卒者にとって非常に有利な「売り手市場」でした。

全国的に工業高校生は製造業の担い手として高く評価されており、本校にも地元企業を中心に多大な期待を寄せていただいております。こうした地域からの厚い信頼は、ひとえに同窓会の先輩方が築き上げてこられた実績の賜物であり、その期待に応えうる人材を育成すべく、日々身の引き締まる思いで指導にあたっております。生徒たちは、日々の学習を活かしたものづくりや資格取得、また運動部を中心とした部活動など、主体的に取り組んでおります。一方で、就職試験の場では自己表現や積極的なアピールを苦手とする傾向も見受けられます。工業高校で培った確かな技術・技能をいかに自信を持って伝えられるか、指導のあり方を模索しております。

就職希望者にとって恵まれた反面、求人をいただきながら生徒を紹介することができなかった事業所も少なくありませんでした。特に、業績が厳しい状況の時でも、毎年本校の生徒を採用していただいた企業にも紹介することができず、大変心苦しく感じております。本年度の選考結果については、9月16日開始の就職試験に75名が応募し、74名が1社目で内定をいただくことができました。進学からの進路変更を含め、3月末まで

の年度内になんとか就職希望者全員の内定をいただくことができました。また、公務員への内定者は3名おりました。

2. 進学について

令和6年度の進学者は76名で、大学48名(63%)、専門学校24名(32%)、技術専門校4名(5%)という内訳で予備校1名でした。このうち、国公立大学の合格者は3名でした。

本校の進学者の多くは例年、学校推薦型選抜(指定校制と公募制)での受験が多い傾向にあります。今年も48名と受験方法の6割を超えました。これは、過去に進学した先輩方の活躍で、進学先との信頼関係が築けているためです。その一方で、近年は早期受験生の確保の動きやスポーツ等の実績をいかした総合型選抜での受験に力を入れている進学先もあり、その影響から総合型選抜で受験をする生徒もおります。部活動やものづくりに打ち込んできた岡工生にとって、実績と目的意識を問われる総合型選抜は強みを発揮できる場でもあります。また、近年の入試改革により重視されている「基礎学力」への対策として、進学者向けの数学・物理の補習を強化し、入学後のミスマッチ防止にも努めております。

3. 結びに

現在、高卒求人倍率は高止まりしており、企業間の若手人材獲得競争は激しくなっております。また、賃上げや待遇改善を進める企業が増えるなど、雇用環境も大きく変化しています。このような情勢下、生徒たちは単に内定を得るだけでなく、入社後のミスマッチによる早期離職を防ぐための「質の高いキャリア教育」が欠かせません。生徒一人ひとりの進路実現のために、同窓会の皆様の豊かな知見を拝借しながら、職員一丸となって進路指導に取り組んでまいります。今後とも、温かいご支援をお願い申し上げます。

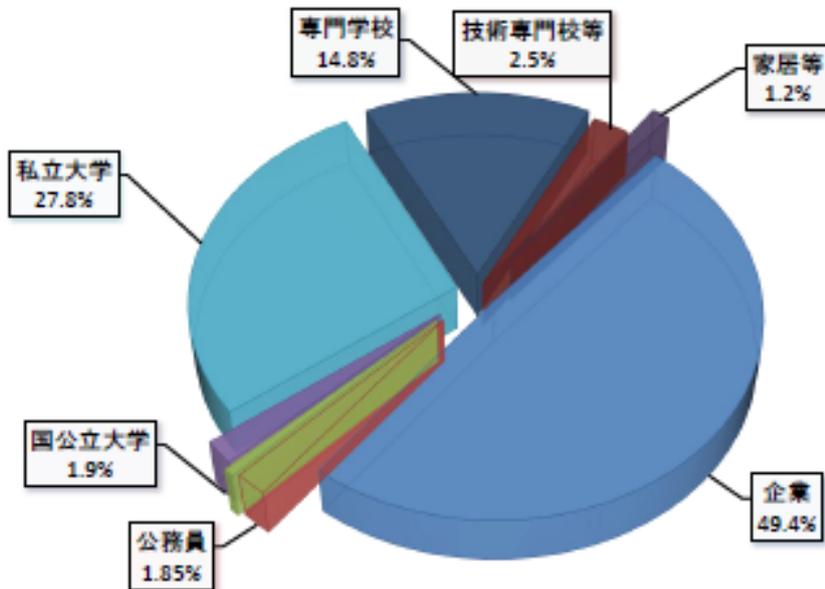
令和6年度 卒業生進路状況

令和6年度卒業生 163 名
 卒業生総数(今年度含む) 22,956 名

小文字は女子内数

学科	進路 生徒数	就職				進学						予備校	家居・未定	
		就職 内定者	企 業	公 務 員	繰 越 他	進 学 内 定 者	国 公 立 大 学	私 立 大 学	短 期 大 学	専 修 ・ 各 種 学 校	技 術 専 門 校 等			
環境化学科	25 5	13 4	12 4		1	12 1		7 1		5				
機械科	35 1	17 1	16 1	1		17 0		12		4	1	1		
電子機械科	38 3	22 1	22 1			15 2	1	7 1		5	2 1		1	
電気科	29 1	20 1	20 1			9 0		7		1	1			
情報技術科	36 2	12 1	10 1	2		23 1	2	12		9 1			1	
合計	163 12	84 8	80 8	3 0	1 0	76 4	3 0	45 2	0 0	24 1	4 1	1 0	2 0	
		51.5%				46.6%						0.6%		1.2%

注: 企業とは、ハローワーク経由の就職のこと



体育後援会報

令和6年度 部活動報告

硬式野球部

《第150回 北信越高校野球南信予選》

■1回戦(4月27日/綿半飯田野球場)

岡谷工業 000 000 021 =3

伊那弥生ヶ丘 001 000 111 ×=4

【岡】石川一坂本 【弥】木内、福澤一唐木

▽2塁打:石川(岡)小島、唐木、日野(弥)

《第106回 全国高等学校野球 長野大会》

■1回戦(7月7日/しんきん諏訪湖スタジアム)

長野工業 000 020 00 =2

岡谷工業 022 111 02 ×=9 8回コールド

【長】野俣、鹿田、酒井、三ツ井一古越【岡】石川一坂本

▽2塁打:古越(長)味澤2、小口竜、石川(岡)

▽本塁打:矢嶋(長)▽3塁打:石川(岡)

■2回戦(7月10日/県営上田野球場)

岡谷工業 300 000 121 =7

松本工業 001 010 003 =5

【岡】石川一坂本【松】金子、上本一松本

▽2塁打:坂本(岡)奥原、清水(松)

▽本塁打:茅野(岡)▽3塁打:茅野(岡)

■3回戦(7月15日/県営上田野球場)

松本県ヶ丘 005 001 002 =8

岡谷工業 000 001 103 =5

【県】赤羽良、加納、瀧浪、赤羽良一古畑【岡】石川一坂本

▽2塁打:松澤(県)味澤、石川(岡)

《第151回 北信越高校野球南信予選一次戦》

■Fブロック1回戦(8月18日/駒ヶ根アルプス球場)

伊那北 003 110 0011 =7

岡谷工業 000 010 0140 =6 10回TB

【伊】宮澤、園田、唐木、保科一近藤【岡】三井一山口、堀内

▽本塁打:沖村(伊)▽3塁打:沖村2(伊)小口竜(岡)

▽2塁打:横爪、近藤、宮澤、園田(伊)千村(岡)

《第151回 北信越高校野球南信予選》

■1回戦(9月1日/しんきん諏訪湖スタジアム)

岡谷工業 000 000 =0

岡谷南 040 042 ×=10 5回コールド

【工】三井、平田一山口、横内【南】日下部一太田

▽2塁打:黒田、太田(南)

軟式野球部

《第119回 県高校軟式野球大会(春季)》

■1回戦(5月14日/信州グリーンローズスタジアム四翼)

エクセラン 000 100 004 2 =7

岡谷工業 011 003 000 3 × =8 10回TB

【工】大月一上條【岡】小林、吉田一利根川

▽3塁打:大月(工)利根川、吉田×2(岡)

▽2塁打:大月(工)青柳、安藤(岡)

■準決勝(5月18日/信州グリーンローズスタジアム四翼)

岡谷工業 000 00 =0 (5回コールド)

松商学園 411 01 × =16

【岡】高木一利根川

【松】齋藤悠、伊津野、佐伯一田中、福毛

■3位決定戦(5/19日/信州グリーンローズスタジアム四翼)

岡谷工業 000 003 000 =3

上田 000 120 30 × =6

【岡】高木、吉田一利根川【上】竹澤、高野、真嶋一宮崎

▽3塁打:川地(上)

《第69回 全国高校長野大会》

■2回戦(7月13日/セキスイハイム松本スタジアム)

松商学園 101 310 3 =9

岡谷工業 000 000 1 =1 (7回コールド)

【松】本木、齋藤一田中【岡】小林、吉田一利根川

▽3塁打:板花、北澤(松)

▽2塁打:板花、安坂(松)利根川(岡)

《第120回長高校軟式野球大会(秋季)》

- 2回戦(9月28日/長野県営野球場)
岡谷工業 100 000 0 = 1 (7回コールド)
上田 301 200 2× = 8
【岡】高木-北澤【上】竹澤-金井

ラグビー部

《北信越高校新人大会県予選》

- 1回戦(12月7日/飯田市松尾総合運動場)
岡谷工 31 - 10 北信合同

《第104回全国高校選手権県予選》

- 1回戦(10月12日/菅平高原サニアパーク)
岡谷工 12 - 27 飯田 OIDE 長姫

バスケットボール部

《南信高校総体》

- (5月10~12日/飯田 OIDE 長姫高校他)
■1回戦
岡谷工 76 - 61 駒ヶ根工業
■2回戦
岡谷工 51 - 80 飯田

《全国高校選手権大会南信予選》

- (9月6~8日/伊那弥生ヶ丘高校 他)
■1回戦
岡谷工 81 - 24 阿智
■2回戦
岡谷工 61 - 54 伊那北
■準々決勝
岡谷工 65 - 79 飯田 OIDE 長姫

《南信高校新人大会》

- (11月22~24日/岡谷南高校 他)
■1回戦 岡谷工 138 - 30 高遠
■2回戦 岡谷工 61 - 85 下諏訪向陽

《南信高校総体》(5月12日~13日/飯田市県体育館)

- 男子個人戦 1回戦敗退
■男子団体戦 5位で県大会出場

剣道部

《県高校総体》(5月31日~6月2日/長野県立武道館)

- 男子団体戦 4位で予選リーグ敗退

《南信高校新人大会》

- (10月12日~13日/駒ヶ根市武道館)
■男子個人戦 1回戦敗退

卓球部

《南信高校総体》

- (5月11~12日/伊那市ロジテックアリーナ)
■男子学校対抗 第4位
■男子ダブルス ベスト12 宮本・渡邊
(県大会出場)
■男子シングルス 入賞なし

《県高校総体》

- (5月30日~6月1日/佐久市総合体育館)
■男子学校対抗 1回戦敗退
■男子ダブルス 1回戦敗退 宮本・渡邊
■男子シングルス 1回戦敗退 柚原、北原、宮本

《南信高校新人大会》

(10月4～5日/エレコム・ロジックアリーナ)

- 男子学校対抗 第2位
- 男子シングルス ベスト8 北原、柚原
- 女子シングルス ベスト32 伊佐次

《県高校新人大会》

(11月8～10日/ユメックスアリーナ)

- 男子学校対抗 1回戦
岡谷工 2-3 長野高校
- 男子シングルス ベスト32 北原、柚原

陸上競技部

《南信高校総体》(5月10～12日/伊那市陸上競技場)

- 円盤投 ②上田隼
- 砲丸投 ③上田隼
- やり投 ⑧上田隼

《県高校総体》(5月24～26日/長野市宮陸上競技場)

入賞なし

《南信新人大会》(9月6～8日/松本平広域公園)

- 砲丸投 ⑧笠原蒔喜

《県高校新人大会》(9月20～22日/長野市宮陸上競技場)

- 砲丸投 入賞なし

サッカー部

《南信総体》

- 1回戦 (5月6日/辰野高校第2グラウンド)
諏訪実・岡 工・箕輪進修 1-4 諏訪二葉

弓道部

《南信総体》(5月11日/県営飯田弓道場)

- 男子団体・個人 入賞無し
- 団体戦 入賞無し

山岳部

《南信高校総体》(5月11日/編笠山・西岳)

結果 男子A 3位 早坂、赤津、伊藤

《県高校総体》(6月1日/蝶ヶ岳)

結果 男子A 8位 早坂、赤津、伊藤

《南信高校新人大会》

(9月13～14日/硫黄岳・天狗岳一帯)

結果 男子A 5位 有賀、別所、師田
男子B 5位 赤津、伊藤、有賀
男子C 3位 倉田、宮下、柳澤

自転車競技部

《県高校総体》

(5月25～26日/松本市美鈴湖自転車競技場)

■トラック競技 4km速度競争 7位 日倉充哉

(5月19日/木祖村味噌川ダム湖岸特設コース)

■ロード 競技 記録なし

《県高校新人大会》

(10月20日/松本市美鈴湖自転車競技場)

■トラック競技 記録なし

(11月3日/生坂村特設ロードコース)

■ロード 競技 記録なし

科学部

《ものづくりコンテスト長野県大会》

(6月22日/長野工業高校)

■化学分析部門 ①小林大倭②續木翔⑥齊藤渉太

《ものづくりコンテスト北信越大会》

(8月7～8日/石川県立小松工業高校)

■化学分析部門 ⑤續木翔⑥小林大倭

吹奏楽部

- 《県吹奏楽コンクール》 高等学校B部門
(8月8日/長野市ホクト文化ホール)
- 高校B部門 銀賞
(岡谷東高校・辰野高校・赤穂高校と合同演奏)

電気部

- 《ROBOCON IN 信州 2024》
(9月21日/下諏訪体育館)
- キャリアロボット競技
- ②「ガンゴンチェンズアー」
(深澤隼斗、近藤美憂、大和悠人、古瀬駿平、花岡良太郎)
- ④「π FULLMAP」
(那須野文、武居佑樹、梶並拓摩、市川明之介、小林直太郎)
- インテリジェント・ロボット・カーレース競技
(インテリジェント部門)
- ①「スピードスター」(百瀬 文紀)
- ②「愛のパンダ」(石倉 愛大)
- ロボット相撲競技
(P-Class 自立型)
- ②「ボーイズ&パンツァー」
(武居 佑樹、小林 直太郎)
- ③「ユウボット」(川村 侑史)
- ロボット相撲競技
(P-Class リモコン型)
- ②「ユウボット」(川村 侑史)
- マイコンカーラリー競技
(Basic Class)
- ①「蛭」(伊東 龍神)
- アイデア賞「岡エヨット部」(青沼 克樹)
(Camera Class)
- ①「モノコン大好き丸」(塩澤 匠生)
- ②「信天翁」(依田 陽)
- アイデア賞「しめ鯖号」(小松 眞文)
- 特別賞 「バンブーアイランド」(竹島 光星)

- 《全国高等学校ロボット競技大会》
(10月26～27日/日環アリーナ栃木)
- キャリアロボット競技 予選敗退

- 《JMCR2025 北信越大会》
(11月23～24日/新潟県立新潟県央工業高等学校)
- (Camera Class) ①「モノコン大好き丸」(塩澤 匠生)
(Advanced Class) ③位「ノ」(武田 怜也)
(Basic Class) ⑤「岡エヨット部」(青沼 克樹)

- 《JMCR2025 全国大会》
(1月11～12日/岐阜県立可児工業高等学校)
- (Camera Class) 予選全国1位、決勝ベスト8
「モノコン大好き丸」(塩澤 匠生)

機械技術部

- 《ものづくりコンテスト長野県大会》
(8月10日/飯田 OIDE 長姫高等学校)
- 旋盤作業部門
- 敢闘賞 小林リュウタ
- 奨励賞 海藤柚月、林尚汰
- 《ロボットアイデア甲子園甲信越大会》
(10月19日/信州大学繊維学部)
- 一之瀬 朝春 出場
- 《第27回スターリングテクノロジー》
(11月23日/茨城県立土浦工業高等学校)
- ミニ速度クラス 尚(完走) 天(完走) 柚(完走)

天文部

- 《観測会》
- 国立天文台
- 野辺山宇宙電波観測所特別公開(8/24)
- 紫金山・アトラス彗星観測会(10/21)
- 土星食観測(12/8)
- 海王星食観測会(12/9)

同窓会費・体育後援会費の納入のお願い

【一般会員】 会費の内訳＝同窓会費 1,000 円、体育後援会費 1,000 円（500 円×2 口をお願いしています）

- ・企業支部、地域支部に加入の方／支部長を通じてご納入ください
- ・支部に加入していない方は「郵便振替口座 00540-8-14015」でお振込みをお願いします

【終身会員】 会費の内訳 体育後援会費 1,000 円

- ・企業支部、地域支部の加入の方／支部長を通じてご納入ください
- ・支部に加入していない方「郵便振替口座 00540-8-14015」でお振込みをお願いします

郵便振替口座 00540-8-14015

問い合わせ先 一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会 長野県岡谷市神明町 2 丁目 10 番 3 号

TEL0266-24-0082 FAX 0266-24-3552 E-mail okako-dousoksi@at.wakwak.com

終身会員について

- 1) 終身会員費 20,000 円
- 2) 企業支部、地域支部、個人会員の方で終身会員をご希望の方は直接事務局に申し込みください。
- 3) 平成 8 年 4 月以降入学（平成 11 年 3 月卒業）された方は自動的に終身会員となっています。
- 4) 終身会員の方は会費免除です。ただし、周年事業等の篤志寄付についてはお願い致しております。
体育後援会費納入については、一部終身会員証裏書に体育後援会費免除の記載がなされておられる終身会員の
方がいらっしゃいますが、あくまでもご本人の任意の意思でお願い致しておりますのでご了承ください。
- 5) 申込確認後、終身会員証を送付致します。万一、年会費の請求があるときは終身会員証をご提示ください。
重要な会員証ですので大切に保管戴きますようお願い申し上げます。

住所変更などの届け出をお願いします

卒業後に住所変更などあった場合は、同窓会事務局にご連絡ください。

- 1) 上記、問い合わせ先をお願い致します。
- 2) 同窓会事務局の開館日は毎週月、水、金曜日の午後 1 時～5 時までです。（祝日、お盆、年末年始を除く）

【編集後記】

昭和 48 年に発行された同窓会報ですが、今年度（令和 7 年）より発行、送付を取りやめることに令和 7 年度
定時総会で決定致しました。長年にわたりご愛読いただきありがとうございました。

今後、同窓会報は同窓会ホームページ上に掲載いたしますのでアクセスをしていただきご覧いただきたいと思います。
と存じます。今迄、多数の記事を頂きました同窓生には大変感謝しております。重ねて御礼申し上げます。

また、記事の募集もしておりますので同窓会事務局まで御一報ください。

令和 8 年 1 月 同窓会事務局

貫一誠至 質実剛健



表紙 第41回同窓会親睦秋季マレットゴルフ大会

裏表紙 第41回同窓会親睦秋季ゴルフコンペ大会

一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会

〒394-0004 長野県岡谷市神明町2丁目10番3号

TEL 0266-24-0082 FAX 0266-24-3552

郵便振替口座 00540-8-14015

URL <http://www.okako-dosokai.jp>

E-mail okako-dosokai@at.wakwak.com